

## 第1回 観音寺市新道の駅市民検討委員会 議事要旨

---

開催日時 令和5年2月15日(水) 19時00分～21時00分  
開催場所 観音寺市役所本庁舎2階 203会議室  
出席者 委員13名、欠席委員の代理2名、市長、副市長、事務局5名

---

### 【会議資料】

資料1 観音寺市新道の駅市民検討委員会構成図  
資料2 観音寺市新道の駅市民検討委員会の進め方について（案）  
資料3 新「道の駅かんおんじ（仮称）基本構想（素案）」

### 【次第】

- 1 委嘱状交付
- 2 開 会
- 3 市長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 委員長・副委員長の選任  
委員長：山崎委員選任  
副委員長：石井委員選任
- 6 諮問書伝達
- 7 議 題

- (1) 観音寺市新道の駅市民検討委員会の概要及び今後の進め方について  
事務局： 「資料1、資料2」を用いて説明。  
委員長： 説明いただいた内容で、ご質問、ご意見ありますか。特に無いようなら、次の議題に移ります。
- (2) 観音寺市新「道の駅かんおんじ（仮称）」基本構想（素案）について  
事務局： 新「道の駅かんおんじ（仮称）」基本構想（素案）を用いて説明。  
事務局（提案）： 基本構想に、丸印（○○○○○）の部分があります。基本構想の名称は、“新「道の駅かんおんじ（仮称）」基本構想”と予定していますが、市としては、市民方々に、新「道の駅」に夢を持っていただきたくため、イメージとなる言葉を、基本構想の名称にしたい考えがあります。  
なお、施設の名称となるキャッチフレーズは、施設開業前に改めて市民から公募いたします。  
委員長： 今、他市で開業している道の駅は、観光客向け、住民向け、産業振興向けなどターゲットを絞った道の駅が開業していますが、観音寺市の道の駅は、全てをターゲットにしたいという、骨格になるかと思えます。観音寺市の起死回生としての道の駅計画を多様な面で活用していく、そのような構想の考え方になっていると思えます。何か、説明

いただいた内容で、ご質問、ご意見ありますか。

委員 A： 次回の委員会で、委員が発言すべきことと、また、先ほど事務局が提案したイメージとなる言葉となる事例を教えてください。

事務局： 市としては、現状と課題を説明しましたが、それらについて問題点や他に課題などがあればご指摘いただきたい。また、イメージとなる言葉については、市で考えた言葉や他市の事例などを次回委員会前まで、作成しお送りいたします。

委員 B： 地域経済循環構造について、地域内でお金を回すのであれば、観音寺市内の業者が手を挙げていかないと回らないと思いますが、どのように考えていますか。

事務局： 現段階では、まだ決まっていません。

委員長： 事業スキームについて、大きな施設を整備するとなると事業費も高額になります。それを行政の財政の中で、どのようにして賄っていくのかも大きな課題になってくると思いますが、その時に PFI 方式を使って一部の建設事業費を民間事業者に賄ってもらいながら実現していく方法も探りようはあるということで、一例を示していると思います。

基本目標の展開イメージや導入機能施設例が細かく描かれているおかげで、これから道の駅の構想について考える委員の皆さまはイメージしやすくなると思いますが、描かれている機能の全てを道の駅として実現するべきかどうかは事業費を考えると気になる点です。

また、基本計画を策定する時には、基本構想で策定した内容によって、道の駅の機能を縛る面にもなり得ますので、道の駅の機能を全て記載するかどうか、または、一部を間引くという考えもあると思います。

委員 C： 一部、機能を間引くといった話がありましたが、間引くのではなく、優先順位をつけると力加減が分かって良いと思います。

委員長： 基本目標の展開イメージについて、たくさん描かれていますが、必ず基本計画に取り入れたいと思うものを選び出して、特に取り入れたいものに優先順位を設定する手法も良いと思うので、次回の検討事項とします。

委員長： SWOT 分析の強みと機会ですが、「全ての市民が日常的に訪れ、交流できる拠点づくり」について、強みの中にその目標に至るきっかけになるものが描かれていないと思います。強みのところに、観音寺市民が地域に愛着があるとか、住み続けたいと思う方々がたくさんいるなどの強みを「暮らす」のところに入れた方が良いと思います。SWOT 分析は、企業の商品戦略の時に使われるベーシックな分析方法であります。観音寺市は、強みと機会、強みと脅威、弱みと機会、弱みと脅威を掛け合わせた 4

つの枠組み全てを基本目標に当てはめています。

企業の戦略を考える場合には、4つ全て埋めるというよりは、どこに視点を当て、次の戦略を考えるかという形で使われることが多いですが、観音寺市は4つの戦略を全て盛り込んでいるのも、観音寺市の大きな考え方の枠組みを表していると思います。

それでは、時間となりましたので、本日配布された、基本構想（素案）を持ち帰りご一読願ひ、次回委員会において、皆様からご意見を伺いたいと思います。

(3) その他

事務局： 第2回の委員会開催予定日は、3月15日（水）です。

8 閉 会

---

令和5年5月29日付け修正

議題1資料のうち、「【資料1】観音寺市新道の駅市民検討委員会構成図」について、誤りが判明しましたため、資料を差し替えます。

変更箇所：観音寺市新道の駅市民検討委員会と諮問・答申をするもの

変 更 前：部長会議

変 更 後：市長

---